

校	賢 (かしこく)
	優 (やさしく)
訓	健 (すこやかに)



ゆりのきっ子

宇城市立松橋小学校 学校便り NO. 9

令和元年 5 月 3 1 日 文責 主幹教諭 山本直子

「先生、これ流行(はやい)？」

あるクラスで理科の授業をしていました。2時間続きの間の休み時間のことでした。数人の子ども達が前にやってきてプロジェクター等を指さして「先生、これ、流行？」とたずねてきました。「どうして？」と問い返すと「教室でも先生が時々使いよらすけん。」と。

宇城市でも、今年からデジタル教科書が導入されています。各学級で活用方法は異なりますが、何らかの形で子ども達はICTに触れる機会が増えています。しかし、まだまだ、全クラスで一斉に使用するには機器が足りず、各学年で相談しながら使っているところなんです。それでも、これまでとは違う形で教材を目にする子ども達にとっては新鮮のようです。私たち教員もこのICTに使われるのではなく効果的に使えるよう研鑽を積み、子ども達の力となるよう努力していかなければと思っています。

その一環？として、岡本先生が時間を見つけてこれらの機器が少しでも使いやすくなるように日曜大工中です。廃棄予定だった古い児童用の机を再利用。プロジェクター等を運びやすくする名付けて「キャビネット 岡本スペシャル」を量産中です。ただいまのところ4号まで作成完了です。これまで、片手にパソコン、反対の肩にはずっしり重いプロジェクターをかけて廊下を歩く先生方の姿が見られました。それが、キャスターもついて楽々移動します。今後5号、6号・・・と製作予定で岡本先生もやる気満々です。



スタンバイOK！！



算数少人数担当の守田先生は、毎時間ICTを使った教材を準備し、子ども達により分かりやすい授業をと頑張っています。

ICTは、使い慣れることがまず大事です。いつの間にパソコンを、スマホを、ゲーム機を使えるようになったの？親より使いこなしている・・・なんてことを感じられたご家庭も少なくないのではないのでしょうか。使い慣れるととても便利で役立つものですよね。しかし、使い方を間違えると依存症になったり犯罪に巻き込まれたり困ったことになります。

学校でも家庭でも効果的な利用となるように、大人子ども共々安全で効果的な活用をしていきたいものですね。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

人ごとではない・・・

川崎での事件は、そう感じられたのではないのでしょうか。被害に遭われた方々、その関係の方々からすると防ぎようがなかったと思います。それでも、何かしら同じような痛ましい出来事が起こらないように手を打っていかなくてはなりません。昨日配られましたプリントを讀んでいただいたと思いますが、普段からいつもと違うことに気づく目と適確な判断力を培っていかなくてはならないと考えます。

